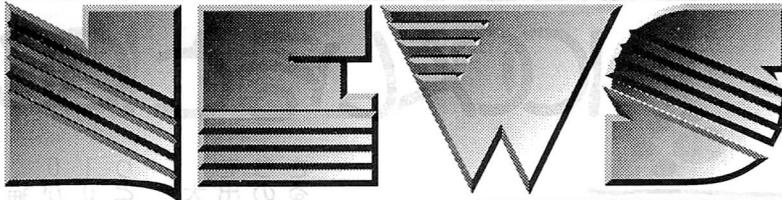


JAPAN Neko-Dasuke NETWORK

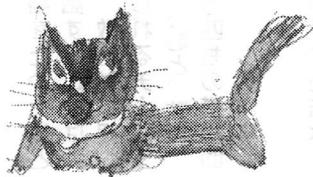


56511
やわらこ
おすけり



Neko-Dasuke <http://www02.so-net.ne.jp/~nekonet/>

Dobutsu-Net <http://www02.so-net.ne.jp/~tamaco/>



ねこだすけの規約が 変わりました。

動物は人の心をいやします。
どーぶつは子どもの宝もの、お年寄りの支えです。
人と人の心を、ねこは素敵に結びます。

杉本彩さん

猫との思い出は、
楽しいことも悲しいことも、
本当に沢山あります。



すぎもと あや 京都生れ。
1987年、芸能活動開始。
88年歌手デビュー。映画、
舞台、テレビ、CM、執筆
ほか幅広く活動中。パンダ
ラッシュや子供たち支援の
チャリティコンサートなど
社会福祉活動も活発。

もう長いこと、里親が見つかるまでうちで育てる、ということをやっていますが、別れる時は未だに号泣です。やっぱり慣れません。ただ、里親の方がお帰りになるまでは、絶対泣いてはいけな、と我慢はします。感情的になつては、里親の方が連れて帰り難いでしょうし、これから新しい家族が加わる楽しい瞬間だと思うからです。

もう一つ。

私は、ご近所のお友達の方々に協力して頂いて、

野良猫・不妊手術費の為にチャリティガレージセールを今までに4回行いました。

最初は慣れなくて、お客さん同士が揉めてしまい、私もその仲裁に入り、

ガレージセールのシステムに対するご批判を受けて、本当に落ち込みました。

今では、もうプロのようにスムーズにできるようになりましたが、

お客さんのすべてが主旨に共感し、理解して下さっているわけではありませんから、

安い価格を更に値切られる場合もあります。その辺は臨機応変にやるしかありません。

その変わり、おつりを募金したり、買わなくても募金して下さる方がおられるので、とても助かっています。

ボランティアは他人事という人、やりたいけど何をしたいかわからない人、少しでもこの活動に共感し興味を持って下さった人、いろんな方と出会います。

買って頂いた品物には、必ず、この主旨の説明とメッセージを付けてお渡ししています。

少しでも多くの人に理解してほしい、という願いを込めて。

私も、「ねこだすけ」からいろんなヒントを得ました。

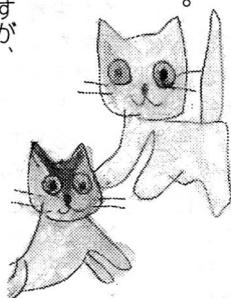
私が出たものを、少しずつですが、伝えていければ、と思っています。

今までの会場は、バイク屋さんのご協力で工場の小さなスペースをお借りしていたのですが、第5回目からは、世田谷区の施設を使うことになり、ほんの少し、このチャリティセールも成長します。

ガレージセールの後、みんなで飲むビールは、本当に美味しいです。

幸せな瞬間です。

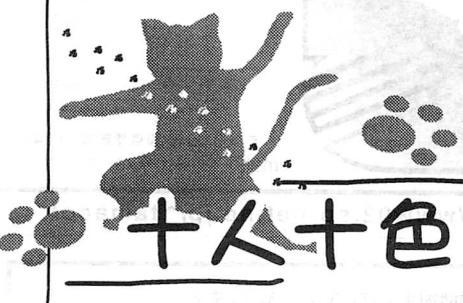
これからも地道にがんばります。



後里
027

MXテレビ "猫のいるまち" では地域ねこが分かりやすく紹介されました。(1999 10.6. 放映 番組提供/東京都)





100人いると100通り

十人十色

猫は飼い主さんと一生涯を共に過ごす家族の一員です。
あげ猫さんは、不幸なねこちゃんたちを家族同様に迎えようとする新しい飼い主さんとの橋渡しを行っています。

譲渡する側やされる側双方に非常に厳しいお約束を守っていただきたいながら、インターネットを活用した、不幸な猫ちゃんたちの全国里親検索システムを運営しています。

猫のお世話の方法は10か所あると100通り、100人いると100通りともいわれています。

大勢の皆さまが、知恵を出し合って様々なかたちのおねこだすけを、今できる範囲で行っています。

百匹の猫をたったひとりでお世話することは大変ですが、数匹づつでも面倒を見られるチームワークがふくむと、数百、数千、数万匹もの猫が助かります。

はじめはみんな「飼い猫」だった

また、街で暮らす「野良猫」と呼ばれる猫たちも、初めから「野良猫」種(?)だった訳ではなく、もともとは、人との関わりの中で飼われていた猫たちが捨てられ、自然に増えていったもので、もとをただせば、すべて「飼い猫」だったと言い切ってもいいでしょう。と、いうことは、やはり、人と猫の共生という問題は、今に始まった訳ではなく、猫が好き人も、嫌いな人も、猫に迷惑を感じている人も、避けて通れない部分なのです。問題の根元は、やはり猫を捨てる人(法律違反の犯罪者!)が非常に多いという事にあります。捨てた人間が悪い!だけでは、最早すまなくなってきました。特に今は、相も変わらぬ交通量、狭い土地に密集して住む人と人、そして猫たち、増える動物の虐待事件、核家族化・孤立化による地域コミュニケーションの減少からか、ささいなことでも起こる住民間のトラブルの増加など、人にも猫にも住みにくい世の中です。

そして、今を生きる人と猫のために

そんな今を生きる、人と猫が地域で共生し、なるべくよい関係で暮らしていけるようにするためには、さまざまな策を講じる必要があるのです。それも、人間が世界のすべてを支配しているような身勝手な方法(例えば、排除、捕獲、毒殺、虐殺...)ではなく、今ある生命をかけたがえのないものとして生かすやり方があればベターなのです。繁殖制限(不妊去勢)という手だては、その一つの方法として、今の実情に即したやり方といえるでしょう(致し方なく...という一面もありますが)。生まれても栄養不良や病気や交通事故や人間の身勝手な行為で、寿命を全うできないまま死んでいく不幸な猫たちがこれ以上増えないように。猫が増えることによって生まれる地域とのトラブルを少しでも減らせるように。そして、今生きている猫たちが短い一生を幸せに過ごせ、それを世話する人もきちんと責任ある管理ができる数に保てるように。生まれてもこれ以上は家では飼えないから...と、ちょっと不憫に思いながら愛する猫たちを不妊去勢する人たちと同様、猫がいるのが家の中が屋外かという違いこそあれ、地域ねこに向かう人たちの気持ちもそれと同じものなのではないでしょうか。

地域ねこの不妊去勢は 何処まで普及しているか?

あげ猫@大西

© AUG 1999 All rights reserved.

こんな話、聞きませんか?

地域ねこ活動の原則に、“面倒を見ている猫たちの「不妊去勢手術」を進めましょう」という一行を見て、「人間の都合だけで、自然界に生きる動物の生と死を勝手にコントロールしてよいのか...」「野良猫に不妊去勢するのは、自然な状態で生きる動物にとって、残酷な行為なのではないか。みんなが不妊去勢をしたら、そのうち絶滅するのではないか」「どんな動物にも将来への種の保存は認められるべきで、野良猫も、そんなありのままの姿にまかせて人間が手出しせず、集団の中で生まれる自然淘汰(弱い子は死ぬ、強い子は残る)にゆだねてこそ、自然の掟ではないのか」という疑問を抱かれる方のお話をたまに聞くことがあります。

寄り添って生きてきた、人と猫

確かに、猫がちゃんと自活していて、人間に依存したり、迷惑をかけることもなく暮らしていける「自然」な世界があるのなら、手術の必要はないかも知れません。けれど、大草原や森林の中で暮らす、本当の意味での野生動物たちと違って、猫は、日常生活において、人との関わりが切っても切り離せない動物ではないのでしょうか。しかも、それは遠い昔から(野生だった猫が改良されるようになったのは、紀元前2500年頃の古代エジプト時代からだと言われています。)ずっと人間に「飼われてきた」...「飼う・飼われる(相互に依存して暮らす)」という関係自体、すでに野生の猿や狼やライオンのように、動物として「野生」の状態ではないのではないかと思うのです。(イリオモテヤマネコなどの野生種とは違うのです。)

- 里親募集検索 <http://www.yo.rim.or.jp/~artport/cgi-bin/index.html>
- あげ猫たすね猫 <http://www.yo.rim.or.jp/~artport/neco.html#index>
- ペットの里親募集リンク集 http://member.nifty.ne.jp/artport/pet_linx.html



ねこだすけトキョーベイ事務局のひろみさんはご友人とのネットワークも拡大中。

猫と日本人

ひろみ @ Tokyo bay

© AUG 1999 All rights reserved.

猫が日本に入ってきたのは仏教の伝来と共に船の中のネズミから經典を守るため、船に乗ってやってきたのだと言われています。ありがたい經典を守るために役目を仰せつかってやってきたわけです。勿論、在来種がいたと思われまますが、イリオモテヤマネコのようなわりと野性的なものではなかったのでしょうか。

家猫の歴史はというと、奈良薬師寺の僧が書いたと言われる「日本霊異記」において死んだ父親が狸(ねこ)となって家へ戻りたらふくご飯を食べる、という話に現れるのが最初だと言われています。この頃は外にいる猫を『狸』と書き、家にいる猫を『猫』(共にネズミをとる特技がある)といい、この頃から「家猫」というものが存在したのは注目すべきところです。

更に「源氏物語」の「若菜の下」にはすでに「唐猫」と「在来種」の比較をする箇所があり、唐猫は性質がよくて人に慣れているのは不思議とかかわいらしい、という記述があります。

光孝天皇が宇多天皇に黒猫を下賜されたということもあり、すでに平安時代から猫が愛玩動物として人間とともに暮らしていたようです。また、当時は猫にひもをつけて散歩をさせていたり、御所にいた猫が官位をもっていたという話が残っています。

先日宮城の石巻を訪れる機会がありましたが、石巻からスペインまで伊達政宗公が遣わせた船、サン・ファン・バプチスタ号にもネズミ退治のために猫を2匹連れて行ったことが記録に残っており、船内でも当時の猫の姿を見ることが出来ます。日本人にとって、猫がいかに身近な存在であったかがわかります。

ぐっと時代は下がって、江戸時代。東京は深川にある、深川江戸資料館(ここは江戸時代の長屋が再現され、実際長屋に入って、引き出しを開けたりすることが出来ます)に行くと、長屋の屋根の上で猫が丸くなっています。多分、「どこの家の猫」と決まっているわけではなく、長屋や近所の人に共通に可愛がられていたのだと思われます。また、ネズミはたくさんいましたから、ネズミを捕るというわけで大事にされていたようです。

明治時代になっても「ネズミをとる才能」というのはありがたがられたようです。伝染病の予防などを謳い文句に一家に一匹猫を飼って、ネズミを駆除しよう、という風潮があったと聞いています。猫を飼うことが奨励されていた、という話も聞いた事があります。猫の子はすぐもらい手がついた、という話もあったようです。

戦後、アメリカ文化の流入と共にいわゆる「洋猫」が日本に上陸します。繁殖力が強く、丈夫な混血の猫が増えていくとともに、ネズミの害に悩まされることが、伝染病の予防のために猫を飼う、という考え方は変わってゆきました。ネズミを捕る仕事を持っていた猫は今や「愛玩動物」としての仕事がメインになってきたのです。

多くの日本人の頭に植え付けられている国民的アニメの「サザエさん」ですが、猫のタマは外出自由な上に恋愛も禁止されていません。極端な例を挙げるなら、タマが恋をして、どこかで子猫を産ませても磯野家では生まれた子猫を引き取るとか、里親を捜すとか、そういう話は出てきません。もともとは昭和の初めから新聞に連載されていた漫画ですから、現代に当てはめるのはちょっとおかしいのではと思う事があります。

「節分猫」というのが俳句の季語にありますが(節分あたりに発情した猫が鳴く様子)日本人はわりと猫が外出自由で、恋をして、子猫を産んだら誰かがもらってくれる、もしくは捨てたら誰かいい人が拾ってくれる、という考えが根深く残っているのです。自分が飼った猫が血統書付きなので繁殖させて売りたい、などの安易な考えで繁殖したあげく、里親さんが見つからずに捨てた、とか、「何がなんでも自分の猫の子猫が見たい」と繁殖させて、結局は捨てるとか、そのようなケースが野良猫を増やしています。

以前のように、自然な繁殖と淘汰ではなく、人間が手を貸して増やしている場合もあるのです。

野良猫は人間が作ったのです。

安易な気持ちで飼い、捨てる。

その猫たちは猫の本能で繁殖します。

行き場のない猫は保健所で処分されます。

地域ねこの不妊・去勢は不幸な地域の猫の増加を減らす手段です。

どうぞご理解いただけますように・・・

ねこ、なんでも百科事典 Factsheet

ねこ・ファクトシート

猫の保護や救済を始めとする、地域ねこの実践マニュアルを制作中です。現在は暫定の項目別にケラ刷りのコピーですが、頒布もできますのでご利用ください。
(お申し込みは本紙裏表紙の宛先まで、制作コピーカンパ金を含む送料・郵便切手500円分を同封してください。)

オリジナル項目(本体)

- 猫の歴史
- 素敵な環境、まちづくり
- 地域ねこってなに?
- 地域ねこの「チラシ」1~4
- 地域ねこの例1~2
- 地域ねこの目印
- みみピース・現物見本同封
- 地域ねこを保護する
- 市販ケージ
- トラップケージ
- 猫の繁殖コントロール
- などB5版本文1~5頁ほど

翻訳項目(付録)

英国の団体から使用許可をいただいた冊子より「細織作り・ヘルパー探し・施設管理」などの抜粋B5版本文1~9頁ほど

※いずれも制作途中の暫定ケラ刷りコピーです。





S.L.P.セービング・ライフ・パートナーの田矢さんは、獣医さんと共同で「地域ねこの目印」を開発しました。全国の保護グループにも紹介を始めています。

地域ねこの目印 みみピアスの現場レポート

SLP/田矢

© AUG 1999 All rights reserved.

手術後の目印ピアスに関して

多数同じ場所に生活している野良猫の不妊手術をしていると親子や兄弟のため、よく似ていて手術した猫かしていない猫が判別出来なくなったりする場合があります。

一度、手術した猫が再度お腹を切られたり麻酔をかけられるのはとてもかわいそうです。判別するための目印として首輪などいろいろなモノを試しましたが、すぐにはずれてしまったり、危険を伴ったりして、なかなか目印としていいアイデアがありませんでした。

獣医さんと話し合いアイデアを出し合った末、ピアスをつけてみることにしました。写真はピアス猫第一号です。試用してもう何ヶ月もたちますが、デメリットになるようなことは、今のところありません。

メリットは・・・

- 1 手術済み猫として判別できる
- 2 猫の体に危険がない
- 3 見た目がとても、かわいい
- 4 猫にとっても気にならない大きさ、重さ
- 5 コストが安い(材料の欄参照)
- 6 回りの人にもう手術が終わっている事のアピールが出来る



材料

釣りの時に使用するものです。正しい名称はわかりませんが釣り針の上に装着し、魚を誘導する働きのある玉だそうです。色も大きさも様々あります。鮮やかな色合いが多く、蛍光色もありますので目立ちます。

手芸用のピースと、ピース止め具のかしめ玉やつぶし玉でも可能です。予め獣医さんとお打ち合わせください。

のら仔猫保護活動手記 <http://www.alles.or.jp/~abiy/info.htm>



地域ねこ会議室 地域ねこ実践中の皆さまのご苦労話し、うら話し...

しまさねこヘルパーさん、これからボランティアの皆さま、お願いいたれ

ねこだすけ事務局ミーティングからのトピックス集。

保谷支部 公式・非公式で地域行政とのねこ会議を推進。印刷物やパネル展ほかの報告活動も活発。

杉並・地域ねこの会 虐待や駆除もありましたが、区では猫寄りの政策もテーマになり始めました。

のら猫ニャンニャン 公的な施設での狩猟殺処分はどうにか回避。地道な地域ねこ対策が続く。

猫のじむしょ 地域のネットワークを広げています。保護救済頻発、情報収集も活性化。

CCA中央 大都会の猫がいる街では、ホームレスさんの心ももう一度世間に進み始めました。

ヘルパーさん 対策済み地域ねこ20頭が肥満気味、目印首輪のサイズ変更で再度の保護進行中。

装着方法

獣医さんをお願いします。手術後、麻酔が切れる前にコーティングした手術糸で、耳の両脇につけてもらいます。同じ大きさのものより外側、内側の大きさが違うものをつけた方がきちっと着くそうです。耳の一番皮の薄い部分、疾患のない部分を選んでもらいつけてもらってください。

目印をした猫たちを地域ねこへ !!

ぜひお願いしたいことがあります。

手術後目印ピアスをつけた猫たちを判別できるのはつけた人と獣医さんだけです。一般の人々には、ただのアクセサリに見え、もしくは「これって虐待?」なんて勘違いする人も出てきます。心無い人に捨てられ、手術後すぐに外で暮らさないといけない野良猫たちがこれ以上悲惨なめにあわないようにしてあげなくてははいけません。

そこで、野良ちゃんの行動範囲周辺だけでも、なんらかの告知をおこなっていただくことをおすすめします。

例:

「この地域の野良猫は、不妊手術を施し、これ以上増えないようにしてあります
手術の終わった目印として
耳にピアスを装着しています
家のない野良猫がこれ以上増えないように
努力しています
手術後の野良猫は、
一代かぎりこの地域の地域ねことして
皆さんかわいがってあげてください」

上記のような文をチラシにしてポスティングしてもいいですし、公の場所の猫なら(公園など)そこに張り紙をさせてもらうのもいいかもしれません。

ピアス猫が平和に暮らせるように考慮してあげてをお願いします。

ヘルパーさん うんちパトロールのコミュニケーションはご町内でも絶賛。手術参加者増加中。

ヘルパーさん 行方不明にさせてしまった譲渡済猫の追求と捜索も飼い方啓発のひとつ。解決しました。

世田谷 長い間の地道な地域ねこ活動が福祉の観点からも認められています。

京葉 介護救済や個人シェルターへのヘルパー続行。近隣の足場固め継続。

ヘルパーさん 以前の猫排除団地にも地域ねこが定着中。長期広報の甲斐有り、排除からご協力者への転向多数。

ヘルパーさん ごみ集積所を毎日掃除しながら猫トイレ用砂場作成。餌やるな!!の声が御苦労様!!になる。





自然環境や動物の「擁護」や「保護」「管理」にはそれぞれのお国柄も現れます。国内の動物保護グループメンバーがハワイを視察した際の貴重な資料をいただき、本部スタッフが要約しました。



世界の動物愛護事情

アメリカ・ハワイ HAWAIIAN HUMANE SOCIETY

村崎あやめ

© AUG 1999 All rights reserved.

HHSは1897年創立。シェルター、里親探し、虐待の調査などの動物レスキューのための活動のほか、動物に対する責任、動物関連の法律についての知識の必要性など飼主の意識向上のための活動を行っています。また教育プログラムにも力を注いでいます。

繁殖制限プログラム

年間約3万匹の動物(内猫2万)を収容しているHHSでは繁殖制限手術のメリットを広報。動物にとってだけでなく飼主、友人、地域住民全ての人たちのために手術を行うことを推奨しています。HHSではホノルル市と共同し協力獣医師のもとでは手軽な価格で手術ができるプログラムを実施しています。

猫保護法

猫保護法は1995年9月、主に飼主の意識、社会に対する責任感を奨励するために施行されました。そしてその1つに全ての猫に身分証明(ID)を付けることを要求しています。

HHSでは病気や事故から猫を守るため室内飼育をすすめています。猫を戸外に出すときはID装着、ワクチン接種済み、繁殖制限手術済み、そして隣人達の迷惑とならないことなどをかなり厳しくうたっています。またID装着はすべての猫に、繁殖制限手術は戸外へ出る生後半年以上の猫に要求しています。

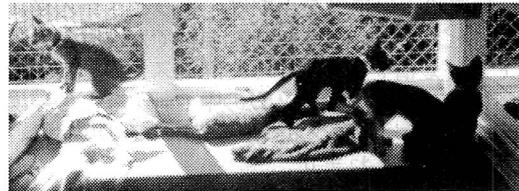
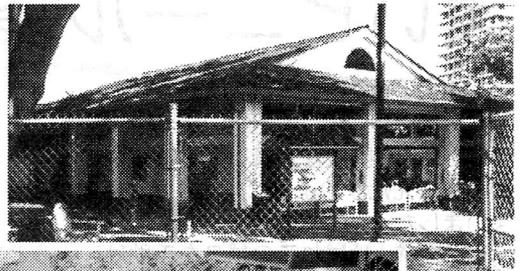
また飼主が行方不明の自分の飼い猫をHHSから見つかり連れ帰るときはその猫にIDを装着しなくてはなりません。さらにその猫が手術を受けてなければ召喚状を渡されその後30日以内に手術を受けさせなければ飼主は最高100\$の罰金を科せられる可能性もあります。

ホノルルでは猫の拘束義務はありませんが、近隣とのトラブルを引き起こすことのないよう再三注意を促しています。

オアフ島には約10万匹の野良猫がいると言われ、日本と同様大きな社会問題となりつつあります。しかし日本との大きな違いは下記の様なメッセージを発信していることです。様々な文化的、歴史的背景の違いを考慮しなくてはいいませんが、改めて公営シェルターを持たない日本との大きな違いを認識させられます。

HAWAIIAN HUMANE SOCIETY

もし猫を飼えなくなったり里親さんが見つからないときはHHSに連れてきてください。公園に捨ててはいけません。それは法律違反でありそして虐待です。また野良猫の世話をしたり餌をあげたりしていたらHHSに連絡をしてください。その猫があなたの新しい家族となるようお手伝いをします。野良猫でトラブルを抱えている方もどうぞご相談ください。



CAT HOUSE IN HONOLULU

<http://www05.u-page.so-net.ne.jp/pa2/atto-2/framecath.html>

猫との素敵な共生を目指して……

インターネットのコミュニケーションが活発です。

立川 猫のなんでも情報盛り沢山。会議室では地域ねこ実践会議が活発。

<http://www3.famille.ne.jp/phkimura/cin/index.html>

北海道 門前に捨てられた犬猫200匹、支援の輪が全国に広がってます。

<http://www.remus.dti.ne.jp/jg8pcs/seizenji.htm>

どらのBBS & にゅーよーく組 毎日フレッシュな情報が届きます。

どーぶつ掲示板 <http://www3.airnet.ne.jp/dora/cgi-bin/kyodonet.cgi>

ねこだすけ掲示板 <http://www.tcup5.com/509/nekodasuke.html>

海外掲示板 <http://dc-adnet.com/tera/dasuke/cgi-bin/glight.cgi>

飼養希望者専用掲示板 <http://www3.airnet.ne.jp/dora/cgi-bin/satogo.cgi>

メーリングリスト <http://www02.so-net.ne.jp/nekonet/ml.html>

webのどーぶつねっと 垣根の無い動物チームワーク。

<http://www02.so-net.ne.jp/tamaco/>



原稿募集中

ねこだすけニュースへの投稿や情報をお願いいたします。猫に関する確かな気運をより多くの皆さまにお伝えできるように努めています。
原稿は600〜1000文字程度で本紙裏表紙の宛先まで郵送がファックス、又はメール本文でお届けください。
※まだまだ御礼のご用意もできませんがどうぞよろしくお願いいたします。

mailto:
tamaco@xa2.so-net.ne.jp



ダンボール箱

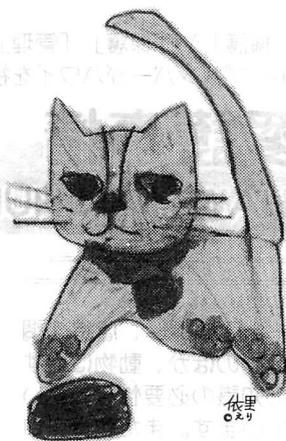
吉田@ねこヘルパー

都内H団地に11匹の仔猫がダンボール箱に入れられ放置されました。一体誰が、どうして、こんな数の仔猫を…?! 団地の管理事務所では「引き取り手がない以上保健所に連れていくしかない」とのことでした……。

が、偶然にも野良猫救済に積極的な獣医さんが現れ、里親探しも協力してくださることに11匹の仔猫たちは保健所行きを免れました。しかしこの仔猫たちを産んだ母猫はどうしているのでしょうか？

その近辺では、また次のシーズンに第2、第3の×11匹が産まれないように、野良猫の不妊・去勢手術を計画中のようです。

ご近所にお住まいのOLさんが野良猫救済に積極的な獣医さんへの介護費用を全額負担し、入院にマイカーで協力したボランティアさんを泣き崩れて見送っていました。



猫と散歩のススメ

ルルウ・マナ@鵜沼

© AUG 1999 All rights reserved.

「あら、ワンちゃんかと思ったら猫ちゃんだったの」「リードつけてお散歩するなんて、良い(血統書付き)猫なんですか?」

我が家の雑種猫・千弥介(ちびすけ・♂・3歳・去勢済み)を連れて散歩に出かけると、必ずといっていいほどこう声をかけられます。その度に、「猫の散歩はまだ認知度が低いなあ」と実感します。もっとも私も、千弥介と散歩するようになるまでは、「猫にリードを付けて散歩? 何それ、変なの」と笑っていたくらいですから、ムリもないと思います。

千弥介は2歳になるまで放し飼いをしており、自由に家の中と外とを闊歩しておりました。が、密集した住宅地のこと、お定まりのように猫の糞尿問題が持ちあがりしました。そこで、「ご近所に迷惑をかけては…」と思い、また、猫の安全のためにも、これを機会に我が家の猫(当時4匹)は全て完全室内飼いに切り替えたのです。他の猫たちは、意外に皆スムーズに室内飼いに馴染んでくれましたが、外への執着が一番激しかった千弥介は、やはり家の中だけの生活に耐えられず、ストレスを溜めてしまいました。その解消のために「リードをつけての散歩」をするようになったのです。

ところが、千弥介にとって、リードをつけられること、すなわち外で自由に動けないことは大変な恐怖だったのです。車が来れば恐がって塀の上に飛びあがろうとし、前から歩いて来る人を嫌って他所の家の庭に逃げ込もうとします。しかし、私がリードをしっかりと握っているためそれはできません。最初の頃、散歩の最後は、決まって進退極まった千弥介がブルブル震え出し鳴き叫ぶのを抱きかかえて帰宅する、といった感じでした。けれども、諦めずに根気良く連れ出しているうちに、やがて歩き方のコツを覚えたようです。道の端を歩き、車や人が来るとその場で犬のように「伏せ」をしてやり過ごします。気に入った場所に来ると長い時間座り込み、風の匂いをかいだり体を舐めたりしている様子は本当に幸せそうです。私も一緒に空を見上げたり、ふだんは足早に通り過ぎる場所にひっそり咲いている小さな花を見つけたり、家の周囲の小さな「自然」を楽しんでいます。

猫の完全室内飼いは、人のためにも猫のためにもぜひ勧めたいことです。同時に、リードをつけての散歩も、外好きの猫のストレスを解消し、かつ忙しい人の心にほんの少しのゆとりを生む素晴らしい方法としてお勧めしたいと思います。

ねこだすけ鵜沼 《ホームページオープン!》

<http://www05.u-page.so-net.ne.jp/pd5/mananeko/nekomenu.html>

黒いビニール袋

ないとう@ねこヘルパー

ゴミの分別回収が定着してきて、黒いビニール袋はその使命を終えたかのように、すっかり店頭から姿を消してしまいました。

ところが、地域ねこの越冬を手助けしようとする人達にとっては、黒いビニール袋はまだ現役でがんばって欲しい必需品です。愛情を込めて作った発泡スチロールの猫ハウスをすっぽり覆って、植え込みの中や軒下などの環境に溶け込ませてくれたり、ダンボールの猫ハウスの場合は、防水の役割も果たしてくれます。

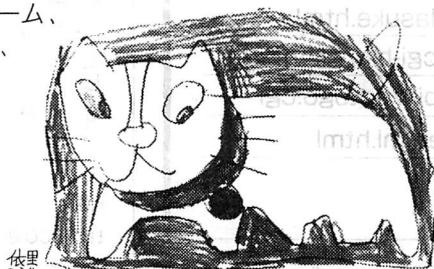
今年は、大手スーパーで在庫があり、10Lを100枚ほど購入できましたが、今後はハウスを黒く塗る、農協から種苗を発芽させるために畑に敷く黒いビニールを売ってもらう、衣料品店などのブランド名入りの黒いビニール袋を使う、などということになるのでしょうか。

需要は自然発生するものではなく、製造業者や消費者が意図的に創り出すものです。地域ねこブランド商品にだっていつかは存在のチャンスが巡ってくるのでしょうか?

こんな商品項目はいかがでしょう?

- 黒いビニール袋、地域ねこブランド・フード、耳ピアス、捨て猫禁止ステッカーやポスター、
- エサやりユニフォーム、うんち掃除セット、ケージ、
- 地域ねこ新聞、地域ねこ記録ファイル

etc. ???



ねこだすけニュース編集会議総集編

世間の動物気運

●動物の保護及び管理に関する法律では「動物はいのちあるもの」としています。
 法が作られた昭和48年以後、人間の権利などを決める際に「動物」が関係する場合にはこの法律の精神が取り入れられることになっています。

しかし、動物の命や動物をかばい守る精神が、人間の権利の主張に隠れてしまつていくことが少なくありません。

●某国際的な大手企業数社の広告計画にさえ、犬ねこの放し飼いや譲渡、野生動物への配慮はされていませんでした。世界では動物を商業的に使用する場合には、みみず一匹の映画出演の際にでも動物への監視体制が整っている国もあります。

●離乳後の犬ねこの譲渡のきまりも厳しく決められています。経済活動上では、販売促進策などの景品に犬ねこが利用される場合も見られます。

●昭和50年には各都道府県や各政令市に、引き取りを求められたり収容した犬ねこについては飼養の継続や、できるだけ生存の機会を与えるようにすることの通知がされています。古い通知文ですのでこのきまりごとが忘れ去られないように促しています。

●市街地ではねこの殺処分や駆除を目的にした狩猟はできませんが、またまた無くなりません。

●集合住宅や町内会組織などでは独自の管理運営規約などを作る場合があります。この規約に動物が関係する場合には動物の法律が深く係わります。規約の項目には動物はいのちあるものであり、人にかばい守られることの法の精神を取り入れることが大事です。

●ねこを捨てることや虐待には罰則もありますが、通報がないと警察署にも分かりません。しっかりとした証拠などが揃った通報には警察も出動しやすくなっている事例が増えています。

●えさやるな！駆除するーなど「なんかへん？」な周知活動が看板や告知物でも頻繁に行われます。地域ねこ対策エリアでは告知が即日撤回され、適正な飼養の継続を広報する内容に変更された区域もでてきます。

●人が動物へ関係するときに「なにかへんですね？」とこががおかしいぞ？」と思われるときには、きつとその疑問には原因があります。

現実には起っていることへの疑問の他、皆さまから寄せられる疑問には、その原因が発生している事実に基づいて行政や企業、組織などにも直接お尋ねしています。動物たちやねここと人とのより良い関係づくりを模索しながら、さまざまな疑問の原因を探し、確かな答えや解決方法を見つけられるように努めています。

●マスコミやジャーナリストの多くの皆さまには、確かな動物気運の啓発にさまざまな立場からもご理解をいただきました。生憎報道テーマや取材の趣旨とそぐわない場合もありましたが、テーマが該当する折には機会を改めてのご賛同やご協力もいただいています。

●地域ねこ対策の気運は全国にも拡大しています。

関東には協力獣医師のネットワーク拡大に寄与された保護団体の支援体制もあり地域ねこの推進土壌は恵まれています。

しかし全国規模では個人が個別に獣医師さんとの協力依頼を行うこともたびたびです。

ねこ素敵に共生できるまちづくりや、人と動物との環境保全として地域ねこ対策にもNPO法人認定が与えられました。ねこがいる地域が一体となって、地域住民や地域の獣医師、行政からの積極的な後押しも求められています。



佐野

あんなこと！ なんだか！へん？ こんなこと！ とこがが！あかしい？

良かったことも、残念なことも、編集記事でポリになったできごとあれこれ！！

●編集記事ボツ原稿集(1)：...

猫保護活動家が協力獣医師候補のドクターと将来的なお話しを開始。耳打ちされたお仲間が即刻手術猫を持ち込み「野良の手術で医院の経営が安定する」から低料金でなどと押し問答。協力獣医師開拓計画は破談...

●編集記事ボツ原稿集(2)：...

複数の個人シエルトに存続の危機が頻発。良好に改善中の現場でも混乱回避のため公表自粛。そのほか緊迫中支援要請現場の地域ねこ化計画進行中。

●編集記事ボツ原稿集(3)：...

住宅管理規約に従う期間限定ペット処分決定通知を回避。同規約の全面見直し策進行中。

●編集記事ボツ原稿集(4)：...

ねこの捕獲駆除の住民案は地域ねこ化推進策で白紙撤回。但しねこの完璧なる擁護派給餌専任住民と、ねこの生涯保護管理派住民との軋轢解消計画。

●編集記事ボツ原稿集(5)：...

地域ねこ活動用トラップケージの配備計画は違反使用撲滅のため告知自粛中。

●編集記事ボツ原稿集(6)：...

行政の地域担当者段階での地域ねこ対策類案。周知徹底に向けて画策中。

●編集記事ボツ原稿集(7)：...

某著名量販店でのペット部門は、海外の生体展示販売自粛などを参考に、国内の動物愛護気運の将来的な動向を探っています。

●編集記事ボツ原稿集(8)：...

ねこへの繁殖制限は医師の社会貢献と考え、野良ねこの手術を無償で行っていたドクターが活動休止。野良ねこの手術仲介者が保護者から費用を適時無断徴集が原因との由。

●編集記事ボツ原稿集(9)：...

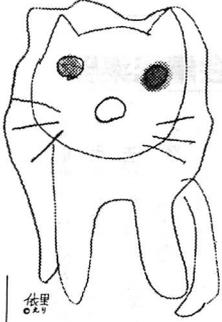
インターネット会議が回地のねこ捕獲処分計画の延期と地域ねこ化への道をリアルタイムでレポート。

●編集記事ボツ原稿集(10)：...

通院費用を含む捕獲出動要請多数。大事な条件の一つはねこのそばにいないとあなたが適正な飯の飼い主になつていないんですよ。

いのちにやさしいまちづくりに協賛をいただきました。

アイムス・ジャパン株式会社 ペパーレット株式会社 株式会社カン・プロダクツ 有限会社光商事 タローズ



お知らせ

平成11年11月より

ねこだすけの規約が変りました。

いのちにやさしいまちづくり

ねこだすけは動物と共生のできるまちづくりを目指します。猫に手を差し伸べられる何かを、今できる範囲でひとりひとりが行い、次の世代が引き継いでくれることを願っています。1年間に100万匹以上ものねこが不幸に死んでいます。あなたの手助けで不幸に死んでいくねこを少なくできます。

小さな声を大きく強く!! 地域ねこネットワーク!!

ご支援をお願いいたします。

平成11年11月から年会費制にさせていただきました。入会金はありません。(※定款に従う正会員・賛助会員を除く。) 会員種別や年会費は次年度より変更できます。

ご支援、ご賛同をいただきますと…

ねこだすけニュースをお届けします。NPO法人規約に従う普及啓発広報事業などの優遇事項があります。

| 会員種別 | 年会費 | 摘要/資格 |
|-------------|-----------|----------|
| A ジュニアパートナー | 1,000円 | 高校生以下 |
| B パートナー 3 | 3,000円 | 個人 |
| C パートナー 5 | 5,000円 | 個人 |
| D パートナー 7 | 7,000円 | 個人 |
| E サポーター | 10,000円以上 | 個人 |
| F スポンサー | 5,000円以上 | 法人・団体 |
| G 寄付 | 1,000円以上 | 年会費を除く随時 |

※ ご寄付のご支援は任意でお願いいたします。従来の一般会員と賛助会員は設立初年度は継続されます。

スポンサー 法人、団体、篤志企業家の皆さまに寄付支援金や支援品をお願いいたします。ねこだすけを支えてください。

※ 特定非営利活動法人(NPO法人・NPO特定法人)制度の法人構成員(例:会社などの社員に当たる)を正会員といい、その他が賛助会員です。設立初年度はサポーターが法人定款の賛助会員に該当します。次年度からはパートナー及びサポーターの総称が賛助会員及び友の会(仮称)に該当し初年度会員を継続できます。

「ねこだすけへのお誘い」パンフレットをお届けいたします。ご住所をお知らせください。

ねこだすけは猫に心を動かされている方、毎日猫と接している方、猫を生徒の家族にしている方々などのボランティアさんで運営されています。垣根の無い地域ねこチームワークを大きなネットワークにするため事務局や支店があります。ねこだすけは、動物を慈しむ様々な立場の大勢の皆さまに支えられています。いのちにやさしいまちづくりを目指して、ねこだすけの活動に賛同していただいている皆さま、ぜひご連絡をお待ちしています。

お申し込み・お問い合わせは…

電話 03-3350-6440
 Fax 03-3351-7057
 e-mail nekonet@wa2.so-net.ne.jp
 郵送・宅配 〒160-0016 東京都新宿区信濃町10
 宛先 ねこだすけ
 ホームページ <http://www02.so-net.ne.jp/~nekonet/>



郵便振替

口座番号 00130 - 9 - 362975
加入者名 ねこだすけ
通信簿に下記点線内の必要事項をご記入ください。

銀行振込

富士銀行四谷支店 普通口座 2156468
口座名義人 ねこだすけ
同栄信用金庫四谷支店 普通口座 1096220
口座名義人 ねこだすけ

入金確認日の該当前月までを会員年度とさせていただきます。金融機関やATMをご利用の際にはお手数ですが入会やご寄付の種別や下記点線内の項目をはがき、ファックス、e-mailなどでお知らせください。

お申し込み年月日

お名前: 
 ご住所/郵便番号:
 お電話番号:
 Fax番号:
 会員種別:
 A~Gのいずれかを記入してください。

A.ジュニアパートナー
 B.パートナー3 C.パートナー5
 D.パートナー7 E.サポーター
 F.スポンサー G.寄付金
 年会費: 円
 寄付金: 円
 ※ご寄付のある場合、又はご寄付のみ
 の際にはご記入をお願いいたします。

電話03-3350-6440はスタッフローテーションが不定期のため、電話ご相談日を除きファックス番号をご案内しています。お手数ですが、お名前・〒ご住所・お電話番号・できれば自動受信のFax番号・お問い合わせの概略をご記入の上ファクシミリ送信をお願いいたします。折返しのお電話には時間がかかる場合もありますので予めご了承ください。又は、担当スタッフの直通番号をご連絡させていただく場合もあります。

犬ねこの法律・抜粋

| | |
|------|-----------------------------------|
| 虐待遺棄 | 虐待や捨てることは犯罪です。 |
| 適正飼養 | 本能や習性をよく考えましよう。 |
| 終生飼養 | 一生涯一緒に暮らす家族です。 |
| 繁殖制限 | 適正に飼いつづけるべきときは産ませません。 |
| 譲渡 | やむを得ず譲り渡す他に方法がないときは適正な継続飼養者を探します。 |

ボランティアさんやメンバーのひとりひとりがそれぞれの立場で、猫に対してできることを今できる範囲で行っています。ご自宅やお勤め先やご近所などで、猫に心を動かされている皆さまにご参加をいただいています。猫の保護・介護・救済・通院などの他、ご相談などにもお応えしています。確かな動物気運を大きくするためには、社会に影響力を持つ様々な分野にも働きかけをしながらご協力を促しています。猫が原因で人と人のトラブルが起こる地域の方や猫に苦情を持つ方々にもご協力をお願いして地域ねこ活動を行います。保健所や行政などにも猫のためのお願いをします。超党派の議員のご協力やご支援をいただいています。手術や治療などにご協力いただけたる大勢のドクターにもご賛同をいただいています。

